

ご自由にお取りください

TAKE FREE

庄内余目病院広報誌

あまるめーる

2024

12月号

No.274

特集 気になる病気・検査のお話

「脳梗塞の前兆を見逃さないで」

～一過性脳虚血発作（TIA）について～



S. Irvine.

特集 気になる病気・検査のお話

脳梗塞の前兆を見逃さないで ～一過性脳虚血発作(TIA)について～

脳梗塞には「一過性脳虚血発作」という、脳梗塞の前兆と言われる病気があります。手足の麻痺や言語障害などの症状があらわれますが、この時点で適切な対処ができれば脳梗塞の発症など防ぐことができるとされています。すぐに症状が消えても、油断せず医療機関できちんと診察・検査を受けましょう。

脳梗塞の前触れ(一過性脳虚血発作)とは？

「一過性脳虚血発作」(Transient Ischemic Attack: 以下 TIA) とは、血栓などで脳血流が一時的に低下することで脳梗塞と同じ症状を引き起こす病気です。症状が24時間以内に治るものを指しますが、その多くが1時間以内に治ります。

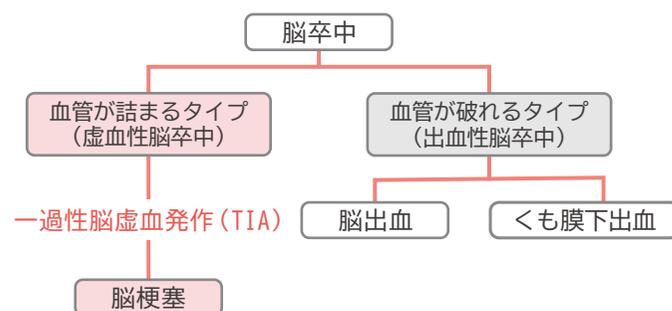
脳梗塞と異なる点は、症状は完全に回復しMRIなどの画像検査でも異常がみられないことが特徴です。しかし、TIAの発症後48時間以内に脳梗塞を発症することが多く、90日

以内に発症するリスクは、15～20%にも上るとの報告もあるため、原因を速やかに精査して治療を始めることが大切です。

TIAの主な症状について

TIAの症状は、脳血流が低下した部位によって異なりますが、主にめまい、半身のしびれや脱力、言語障害(ろれつが回らない、言葉が出てこない)、視力視野障害(片方の目が急に見えなくなる、左または右側が見えなくなる等)といった症状がみられます。5～10分ほど症状が続いた後に消失するのが一般的

▼脳卒中の分類とTIAとの関係



TIAは症状が一時的に消えても、そのまま脳梗塞へ移行する危険があります。

▼一過性脳虚血発作の主な症状



で、そのほとんどが1時間以内に消失します。

TIAの原因について

(1) 血栓性

血管は動脈硬化によって狭くなります。そこに血栓(血の塊)ができて詰まったり狭くなったり、血栓の一部が血管の壁からはがれて脳の細い血管に詰まった場合に発症します。

一時的に神経症状が現れますが、血栓が溶けると脳への血流が元に戻るため、症状は消失します。

(2) 心原性

心房細動(不整脈の一種)や心臓弁膜症(心臓の弁の病気)などの病気によって心臓の中に血栓ができ、その血栓が脳の血管に流れて詰まってしまうことで発症します。

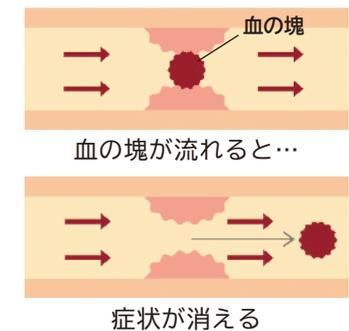
このような心臓の病気が原因で生じる血栓は比較的大きく、太い血管が詰まったり数箇所(複数)の血管が同時に詰まったりすることも多いため、脳梗塞になれば重症化しやすい傾向があります。しかし、血栓が小さくすぐに溶ければ脳梗塞ではなくTIAになります。このタイプは、高齢者のみならず動脈硬化の危険因

子が全くない若い年代にも発症することがあるため、注意が必要です。

(3) 血行力学性

もともと脳の太い血管が硬化性変化(血管が硬くなること)によって狭くなったり、閉塞している場合、脳の血流が悪くなり一時的に血圧が下がることで発症します。低血圧が原因であるため、血圧が元に戻ると症状が改善するのが特徴です。

▼TIAの原因



TIAは脳梗塞同様、脳の動脈が血栓で詰まったり狭くなることで症状が現れます。脳梗塞になる前に血液の流れが改善するため、症状も短時間で消えてしまいます。

TIA に対する治療

前述の通り、TIA の症状は重い脳梗塞の前触れの発作と考えられるため、速やかに原因を特定し適切に治療することが大切です。

通常は、入院して点滴や内服治療が行われます。原因が血栓性の場合は抗血小板薬、心原性脳塞栓症の場合は抗凝固薬が用いられます。

頸動脈などの太い血管の狭窄や閉塞が原因である場合は、太い血管を拡げるような手術治療（外科的手術：頸動脈内膜剥離術、血管内手術：ステント留置術など）が行われます。

また、閉塞血管が原因である場合は、バイパス手術治療などが検討されます。

さらに、これらの治療だけでなく、基礎疾患の治療の継続や生活習慣の見直しも大切です。高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの動脈硬化の危険因子となる病気や不整脈の治療はもちろん、喫煙、飲酒、運動などといった生活習慣に関する改善指導も行われます。

ここからは、当院で治療された事例として、TIA を発症した患者さん（症例 1）と、TIA 発症後に脳梗塞を発症した患者さん（症例 2）をご紹介します。

患者さんの症例①

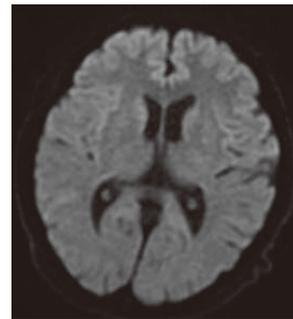
【症例】50 代男性 A さん

職場で座って作業している時に左側へ崩れるように倒れ、発症。倒れた時に脳梗塞を疑うような左麻痺と言語障害があったため、当院に救急搬送されました。

救急搬入時には、言語障害は回復し、左麻痺も改善しつつも軽度の麻痺が残っている状況でした。頭部 MRI、MRA では明らかな脳梗塞や脳血管の閉塞は見られませんでした。

A さんは TIA と診断され、入院し内服治療を受けていただきました。入院後は、麻痺も完全に回復し後遺症もなく退院されました。精密検査の結果、心原性脳塞栓症と診断されました。（通常、左麻痺は右大脳の症状で、言語障害は左大脳の症状ですが、A さんはもともと左利きで言語を担当する部分が右大脳にあったため、左麻痺と言語障害が現れたものと考えています）

MRI



頭蓋内に急性期脳梗塞や脳出血などの所見はなく、正常。

MRA



頭蓋血管に閉塞などの所見はなく、正常。

患者さんの症例②

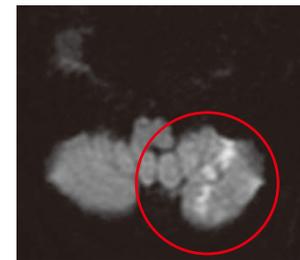
【症例】50 代男性 B さん

脳梗塞を発症する約 1 か月前に、めまいを起こして転倒した B さん。その際、他院を受診しましたが頭部検査は行われませんでした。その後、軽度のめまいは続いていましたが、特に受診をしていなかったそうです。

ある日、めまいがひどくなったため、当院の外来を受診しました。受診時の症状は強いめまいだけでしたが、今回は直前に 1 時間ほど後頭部の痛みが続いていたという訴えがあり、頭蓋内精査を行いました。頭部 MRI で小脳梗塞、頭部 MRA で右椎骨動脈の閉塞が認められ、脳梗塞と診断。その後、入院し治療を受けられました。

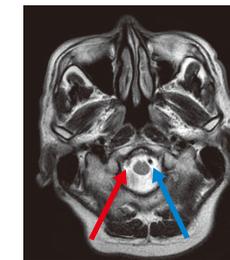
このような症状経過から、約 1 か月前のめまいは TIA であった可能性が考えられました。

MRI



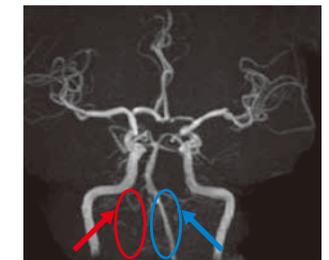
左小脳半球に急性期脳梗塞を認める。

MRI



左椎骨動脈（→）は MRI、MRA ともに描出されているが、右椎骨動脈（→）は MRI では血管内に血栓を認め、MRA では描出されていない。血栓によって右椎骨動脈が閉塞している。

MRA



最後に

脳梗塞をいったん発病し脳の細胞が一度壊死してしまうと、失われた機能はほとんど取り戻せません。たとえ命が助かったとしても、多くの場合は麻痺などの後遺症が残ってしまいます。

脳梗塞への移行を防ぐためにも、TIA 発作があった時点で原因を明らかにし適切に治療する必要があります。

しかし、その症状は一時的で完全に治ってしまうため、患者さんや周囲の人もすぐに治療が必要な病気との認識がなかったり、医療機関を受診した時には症状が完全に改善して

いて MRI などの検査でも異常が見つけれず見逃されることが多々あります。

今回の記事をきっかけに、TIA は治療が必要な病気であることをご理解いただければ幸いです。そして、ご自身や身近な方に TIA が疑われる症状がある時は、すぐに専門医の診察を受けるようにしましょう。

今回お話ししたのは／

脳神経外科部長

伊崎 堅志

（日本脳神経外科学会認定
脳神経外科専門医）



／ 知っていますか？ ／

「湿布薬の使い分け」

筋肉痛やねんざ、肩こり、腰痛などの症状によく使われる湿布薬。患部に貼るだけで腫れや痛みが和らぎ、気軽に使える湿布薬ですが、使用の際にはいくつか注意をした方がよいこともあります。

おおかわ けんめい
薬局長 大川 賢明

湿布薬の種類

湿布薬（貼り薬）には、テープ剤とパップ剤があります。

テープ剤は薄く伸びる材質を使用しているので、くっつきやすくはがれにくい特徴があります。肘や膝などの曲がる部位には使いやすですが、貼り続けることでかぶれやかゆみが生じることもあります。

昔から使われているパップ剤は、布をベースに保湿された成分を含んでいるので、かぶれにくいという利点がありますが、その分はがれやすい難点もあります。

温感と冷感タイプの使い分け

湿布薬には、貼るとヒヤッと冷たく感じる「冷湿布」と、温かく感じる「温湿布」があります。どちらの湿布も同じ消炎鎮痛剤を用いているので、基本的に薬としての効果は同じです。

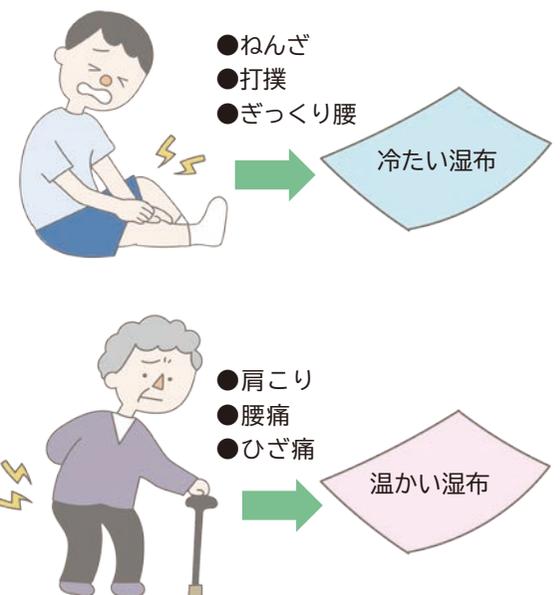
打ち身などで炎症が起きていると、熱感やズキズキした痛みを感じますが、その際は冷湿布が有効です。炎症のもとになる物質の生成を抑える成分が皮膚から吸収されて症状を和らげます。

ズキズキした痛みや熱感は改善したけれどまだ痛みが残る、慢性的に痛みが続くなどの場合は、温湿布を使うことをおすすめします。特に腰痛や肩こりに有効で、患部の血流を促進し痛みを起こしている物質を拡散させていく作用により効果を発揮します。

湿布薬を使う際の注意点

飲み薬と違って全身に作用しない分、副作用が少なく体に優しい治療法と言えますが、不必要に貼ると副作用の危険性もあります。特に喘息の方は、発作を誘発する恐れがあるので注意した方がよいでしょう。

もう一つ注意したいのは、「日光過敏症」（ひかりせつしよくひふえん）です。湿布を貼っている個所に紫外線が当たることで、やけどの様な発赤やかぶれが生じる皮膚炎のことで、紫外線に当たらないことで予防できますので、日光が当たりやすい部位に使う際には、衣服や帽子、日傘などを使って、紫外線対策をしっかり行うようにしましょう。

寺田院長の
んだんだ！通信 No.112

地域の“んだんだ”（そうそう）と思う話題や病院の出来事、医療の話をお届けします

院長
てらだ やすし
寺田 康

水の都

私は、山形県庄内地方で造られる日本酒が一番美味しいと思う。

日本酒は米と水から造られる。庄内は米も美味しい。そしてその良米を育む水も美味しいのだ。

日本酒には辛口から甘口までいろいろあるが、私は庄内で造られる酒に共通しているのは綺麗*だと思う。庄内の地酒の特徴としては、「穏やかな香りが広がり、爽やかな後味が消えて行く」「しっかりとしたコシのある味わいと切れの良さ」「飲み飽きない深い味わい」など、総じて切れの良さと爽やかな味わいを謳っている。酒呑みにはこんな贅沢はない。

その仕込み水に使われるのが、霊峰鳥海山や出羽三山（羽黒山、月山、湯殿山）などの澄んだ水である。鳥海山の伏流水は、庄内浜の天然岩牡蠣をも育てる。さらに月山や朝日連峰の雪解け水は、地下水となって庄内平野に流れ込む。庄内砂丘では良質で糖度の高い庄内メロンが育てられている。

庄内の水は、米、酒、岩牡蠣、メロンと多種の美味しい食材を生み出すのだ。その一部は温泉にもなる。庄内平野に点在する数ある温泉の泉質が、個々に違う

ことも驚きである。

私を感じるに、庄内は「水の都」である。しかもその水は地下水であって、地表を流れない。茨城県の潮来、岐阜県の郡上八幡、福岡県の柳川など水で有名な所では、張り巡らされた水路を流れる水を、直接見て手に触れることができる。

表には出ず控えめで目立たないが、実は繊細で何かにつけてもその実力を発揮する。これが庄内人の特徴と重なって見えるのだが、少し酔っているのかも知れない（笑）。

八森温泉ゆりんこの近くにある湯ノ澤霊泉（写真）で顔を洗って酔いを醒ますか…。

んだんだ。



*日本酒の口当たりが、さっぱりとしていて癖がないこと（g00 国語辞書から引用）

すきま時間で
できる!

かんたん体操



下半身引き締めエクササイズ

今回は、下半身全体の筋肉を強化し、^{ひざ}膝を安定させるエクササイズをご紹介します。イスを使って体を支えながらできるため、足の筋力不足で姿勢が不安定な方でも無理なく取り組みます。繰り返し行えば、下半身のスタイルアップだけでなく、膝関節を強化したり、血流がよくなることで冷え性予防にもつながります。

①イスの背や机などの安定したものに右手でつかまり、右足を前に左足を後ろに出して、大きく前後に開きます。

②ゆっくりと膝を曲げ、腰を下ろしていきま
す。その際、両足のつけ根はしっかり伸ば
すようにします。



②～④を左右で行って1セット。
1日、2～3セットが目安です。

③ゆっくりと①の姿勢に戻ります。
④②～③の動きを5回繰り返します。

POINT

痛みが伴う場合は無理に行わないようにしましょう。また、回数やセット数も自分に合った範囲で取り組んでみてください。

利用者募集中!

健康運動指導士による「運動教室」

健康づくり、体力維持のために、一緒に運動を始めてみませんか?利用者さん同士の会話も弾み、日々楽しい雰囲気の中で活動しています。

- 1回500円(月会費不要)、週1回～
- 見学・無料体験OK、送迎サービスあり

【お問合せ・お申込み先】☎ 0234-43-3434 (代) 担当: 高橋・島谷

利用概要や紹介動画を
サイトで紹介中

スマホは
こちらから
アクセス!



健康推進センター
健康運動指導士
IHTA認定シニアヨガIR
しまや かずなり
島谷 一成

Topic

慢性腎臓病教室を開催しました

10月26日(土)に慢性腎臓病教室を行いました。教室では、「慢性腎臓病のあらまし」(腎臓内科医)をはじめ、「基本的な食事療法」(管理栄養士)、「腎臓の働きを維持する運動療法」(健康運動指導士)、「療養生活のポイント」(看護師)、「透析導入に伴う社会資源と福祉の利用」(医療ソーシャルワーカー)の5つのテーマについてお話をさせていただきました。

参加者の方の感想では、「とても参考になった」「生活を見直すきっかけになった」と好評でした。今後も患者さんのより良い療養生活を支援できるよう、定期的開催していきたいと思えます。(透析センター看護師/五十嵐)



医療職対象のサイエンス漢方処方セミナー

10月31日(木)、当院にて医療従事者を対象とする「漢方処方セミナー」を開催しました。このセミナーは、漢方薬の効果をより深く、正しく理解していただくことを目的としており、講師には漢方治療の第一人者として知られる日高徳洲会病院の井齋偉矢院長(日本東洋医学会認定専門医・指導医ほか)をお招きしました。

今回は対面とオンラインのハイブリット形式での開催でしたが、40名近くの職員が参加し院外からのオンライン視聴参加も多数ありました。臨床現場における有効な漢方薬の使い方を知ることができ、大変有意義なセミナーでした。(薬剤部/大川)



Try!

間違い探し

2枚の絵には違うところが5つあります。探してみましょう!



答えは、病院サイトの広報誌「あまるめーる」紹介ページに掲載しています⇒

あまるめーる 検索

12月開催「いきいき健康講座」のご案内

入場無料でどなたでもご参加いただけます。
ご参加をお待ちしています。

日時：12月13日(金)
14:00~15:00 (13:45 受付開始)

会場：三川町社会福祉センター 集会室
東田川郡三川町大字横山字西田 85-2

講演テーマ：自分の家族や大切な人に伝えておきたいこと
「エンディングノートを書いてみよう」

講師：看護師 石川 美智子

定員：40名(定員になり次第受付終了) ※事前申し込み制

参加申し込みはこちらから↓



左記 QR コードから
お申し込みください。

【お問い合わせ先】
担当/三川町役場健康福祉課健康係

☎0235-35-7032 (直通)
電話受付時間：平日 9:00~17:00
※祝日は除く

もくじ

- 02 【特集】気になる病気・検査のお話
「脳梗塞の前兆を見逃さないで」
- 06 寺田院長の“んだんだ！通信”
「水の都」
- 07 健康豆知識
「湿布薬の使い分け」
- 08 すき間時間でできる！
かんたん体操
- 09 インフォメーション
- 10 2024年12月 診療担当医師予定表

ご意見・ご感想募集

広報誌「あまるめーる」へのご意見やご感想、取り上げてほしい健康や医療のテーマなどを募集しています。住所、氏名、年齢、ご意見・ご感想をご記入の上、下記宛で先までハガキまたはEメールでお送りください。抽選で記念品をプレゼントします。

【郵送の場合】山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1
庄内余目病院 企画広報室 宛

【メールの場合】kikaku@amarume-hp.jp

公式 LINE アカウント

健康講座などのイベント情報や外来予定表、受診予約などをご案内しています。ご登録お待ちしております！



● 理念 ●

生命を安心して預けられる病院

健康と生活を守る病院

地域に貢献する病院

● 患者様の権利 ●

1. 人格とプライバシーを尊重される権利
2. 良質の医療を受ける権利
3. 説明を受ける権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報保護の権利
6. 診療情報の提供を受ける権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 宗教的支援に対する権利

● 医療における子どもの権利 ●

1. 人として大切にされ、自分らしく、生きる権利
2. 子どもにとって一番よいことを考えてもらう権利
3. 病院などで親や大切な人といっしょにいる権利
4. 必要なことを教えてもらい、自分の気持ち・希望・意見を伝える権利
5. 希望どおりにならなかったときに理由を説明してもらう権利



医療法人徳洲会 庄内余目病院

〒999-7782 山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1
TEL: 0234-43-3434(代表) FAX: 0234-43-3435



当院は日本医療機能評価機構認定病院です。



病院ホームページ
URL: <http://www.amarume-hp.jp/>

発行：庄内余目病院 / 企画・編集：庄内余目病院広報委員会、企画広報室 / カバーデザイン・イラスト制作：ふるせしおり
※本誌に掲載されている記事・写真・イラストの無断転載・転用および複製等をご遠慮ください。



環境に配慮した「植物油インキ」
を使用しています。



見やすく読み間違えにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。